

特別活動「紙をつくろう！」

平成 27 年 6 月 24 日 (水)

対象児童 3～6 年 22 名

- (1) **テーマ** 紙を作ろう！
- (2) **活動のねらい** 日本文化を知る、班で協力をする
- (3) **準備物** ティッシュペーパー、トイレットペーパー、ペットボトル(500ml)、洗面器、タオル、スポンジ、ペットボトル、紙すき枠(班で二つ)
- (4) **展開**

時間 (40分)	児童の活動	指導者の支援
10分	○説明を受けたあと各班で作業	●紙作り(前半)の説明をする ・ティッシュ、トイレットペーパーをちぎり入れる(小さく分けるよう注意する) ・水を入れる(色を付ける場合はここで)
25分	○班で2つの枠を使うので、出来るだけ違う学年の児童とペアを組んで作業する	●紙作り(後半)の説明をする ・洗面器で水を受けて机、床を濡らさないように注意 ・どれが誰の紙か分かるようにしておく
5分	○床にティッシュのカスなどが残らないように！	●片付け

【活動を終えての感想（成果及び課題）】

全体を通して楽しく活動が出来たが、ティッシュペーパーを細かくちぎる作業において時間がかかりすぎた。○分までにちぎり終わってねという声掛けはしたが終えることが出来なかったため、児童が丁寧に作業を進めることを想定したうえで早くちぎれる方法の提示などが必要であった。ペットボトルを振る場面では児童が全身を使って思いっきり振ったり、色を付けた際には喜びの声が聞こえたりと、とても雰囲気良かった。紙を流し込む作業の際に、まんべんなく流し込むことが出来なかった児童が数名見られた。授業後半で時間が押していたことで、詰まったら無理に流さず一度立て直す、すきにまんべんなく広げる、などの注意事項をしっかりと伝えることが出来なかったためであると考えられる。また、流し込みに偏りが見られた児童の紙は、窓から剥がすのが難しくなるように思う。注意事項をしっかりと伝えながら授業を進めるための時間の余裕を持つために、道具の準備を最初から班の数だけ分けておくなどが必要であった。

全体的に班内のペアで仲良く活動が出来ていたが3班は男女間で衝突が見られるので注意していきましょう。